

H30年度 事業報告

社会福祉法人 ミルトス会

平成30年度は、社会福祉法人改革に伴う改正社会福祉法に則り、改正された事項を遵守しつつ事業を行なった。

平成30年度における当法人並びに各事業所の事業報告は、次のとおりである。

1, 法人全体について

(1) 平成30年度当法人理事会・評議員会審議事項等について

1) 理事会

①第165回理事会 (H30,6,2)

「平成29年度事業報告・事業報告の附属明細書及び監事監査報告の件」

「平成29年度計算関係書類・財産目録及び監事監査報告の件」

「社会福祉充実計画の件」

「監事監査実施規程の全面改訂の件」

「駿東学園外部環境整備計画事業に関する件」

(1) 本事業における予算について

(2) 本事業における入札方法について

(3) 本事業に係る入札参加資格業者基準の設定について

(4) 本事業の入札後の落札業者との契約について

(5) 本事業に係る指名委員会について

「定時評議員会議題等の件」

「報告事項」

(1) 理事長の職務執行状況（理事長専決事項を含む）の報告について

(H30, 3, 1~H30, 5, 7)

(2) 監事の監査報告書について

②第166回理事会 (H30,11,3)

「駿東学園くるみ寮屋根防水及び雨漏り補修工事の件」

(1) 本工事の実施について

(2) 本工事の名称と実施年度について

(3) 本工事に係る契約方法等について

(4) 本工事に係る予算について

(5) 本工事に係る工事業者選定方法について

(6) 本工事に係る施設整備積立金取崩について

(7) 本工事に係る請負業者との契約について

「駿東学園外部環境整備計画事業に係る補正予算書の件」

「平成30年度駿東学園拠点区分第1次補正予算書の件」

「平成 30 年度定期監査における監査報告書並びに監事監査における指摘事項是正・改善状況についての件」

「各種規程の一部改定等の件」

- (1) ミルトス会就業規則及びパートタイム職員就業規則の一部改定の件
- (2) 育児・介護休業等に関する規程の一部改定の件
- (3) ハラスメント防止規程の制定
- (4) 社会福祉法人ミルトス会定款細則の一部改定の件
- (5) 監事監査実施規程の一部改定の件
- (6) 社会福祉法人ミルトス会経理規程細則の一部改定の件
- (7) 社会福祉法人ミルトス会情報公表規程制定の件

「報告事項」

理事長の職務執行状況（理事長専決事項を含む）の報告について

③ 第 167 回理事会（H31,3,21）

「人件費積立金の取り崩しの件」

「平成 30 年度駿東学園拠点区分第 2 次補正予算書の件」

「平成 31 年度ミルトス会及び各事業所事業計画の件」

「平成 31 年度駿東学園拠点区分当初予算書の件」

「ミルトス会就業規則、ミルトス会パートタイム職員就業規則の一部改定の件」

「個人目標に対する考課規程の制定の件」

「社会福祉法人ミルトス会職員給与規程、パート職員給与の取扱いの一部改定の件」

「ミルトス会各事業所運営規程の一部改定の件」

「社会福祉法人ミルトス会経理規程の一部改定の件」

「平成 30 年度食品衛生監視専門班監視指導結果に係る指導事項の是正・改善状況の件」

「法人各事業所管理者等の件」

「平成 31 年度監事監査実施計画の件」

「報告事項」

(1) 駿東学園くるみ寮屋根防水及び雨漏り補修工事に係る報告事項について

(2) 理事長の職務執行状況（理事長専決事項を含む）の報告について

2) 評議員会

① 第 70 回評議員会（H30,6,19）

「平成 29 年度計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録の承認の件」

「報告事項」

(1) 平成 29 年度事業報告について

(2) 監事監査について

監査は、業務及び会計監査を期中と決算時に監事のための監査チェックマニュアル等に則り実施した。

①業務監査実施日

決算監査：平成30年5月12日 期中監査：平成30年10月19日

②会計監査実施日

決算監査：平成30年5月12日 期中監査：平成30年10月13日

③監事意見

監事からは、期中監査時に3件の指摘があった。次年度改善予定の1件を除く2件については理事会で議案審議を行い、共に議案通り改善を図った。

(3) 静岡県等の指導監査、立入等関係について

①消防法第16条の5に基づく消防署立入検査(危険物の貯蔵、取扱い関係)

平成30年6月29日午後13:00～14:00に駿東学園敷地内で、御殿場市・小山町広域行政組合消防本部の消防司令補杉本敏行氏、消防士長田代秀樹氏の2名により行われた。駿東学園からは、菊池静夫園長、音淵正久統括責任者(危険物取扱責任者)、高木徳雄副園長(防災管理者)が対応にあたった。

結果、指摘事項はなかった。

②平成30年度障害福祉サービス事業者等の実地指導について

対象事業所：駿東学園 {障害者支援施設(施設入所支援、生活介護)、短期入所}

平成30年8月2日午前10時00分～午後3時30分に駿東学園相談室で静岡県の障害指導班の天野浄宏主査、片山果歩主事により行われた。駿東学園からは、菊池静夫園長、村井靖子理事長、江藤信一サービス管理責任者、高木徳雄副園長、本岡宏一生活支援員並びに会計関係で山崎真由美事務員、菊池純也事務員が指導を受ける。また、法人から富川喜八郎監事、稲村敬作評議員が立ち会う。

結果、改善指導事項及び助言指導事項はなかった。

③平成30年度食品衛生監視専門班監視指導について

平成30年12月4日川口美樹氏、若尾久美子氏により行われた。学園からは、菊池静夫園長並びに杉山悦子栄養士が対応にあたった。

結果、違反事項及び重要指摘事項はなかったが、指導事項が1件あった。その指摘内容は今後も注意喚起を継続することであったので、その旨全職員に周知した。

(4) 登記関係について

①資産の総額：平成30年6月25日登記

(5) 情報公開について

改正社会福祉法に従い、法人ホームページ・法人季刊誌並びに法人事務所に開示書類を公開並びに備え置きした。また、障害福祉サービス等情報公表制度の施行により、障害福祉サービス等情報公表システムに登録した。

(6) 法人全体の主な事業計画についての実績

1) 社会福祉法人改革に伴う改正社会福祉法に則り、「経営組織のガバナンスの強化」「事

業運営の透明性の向上」「財務規律の強化」が始まったばかりであるため、日常的にコンプライアンスを重視した法人経営を法人役員の相互牽制の元、継続して行なっていく。(計画)

* 障害福祉サービスにおける介護給付費等算定に関する静岡県への届出を行う。

：駿東学園（生活介護、施設入所支援）、短期入所駿東学園、クララ寮

* 運営規程の一部改定を静岡県、小山町へ届出を行う。

：駿東学園（生活介護、施設入所支援）、短期入所駿東学園、駿東学園地域活動支援センターこでまり、日中一時支援事業

* 就業規則、給与規程一部改定を労働基準監督署へ届出を行う。

* 短期入所駿東学園とクララ寮の各事業所に係る障害福祉サービスにおける指定更新に関する静岡県への届出を平成 30 年 7 月 26 日に行う。結果、平成 30 年 9 月 27 日付で審査結果通知書が届く。

短期入所駿東学園とクララ寮の各事業所の指定更新年月日並びに指定の有効期限は次のとおりである。

指定更新年月日 平成 30 年 10 月 1 日

指定の有効期限 平成 36 年 9 月 30 日まで

* 駿東学園相談サポートセンターなでしこ事業所に係る指定特定相談支援事業所に関する小山町への届け出を平成 30 年 9 月 3 日に行う。結果、平成 30 年 9 月 14 日付で審査結果通知書が届く。

駿東学園相談サポートセンターなでしこ事業所の指定更新年月日並びに指定の有効期限は次のとおりである。

指定更新年月日 2018 年 10 月 1 日

指定の有効期限 2024 年 9 月 30 日まで

* 「社会福祉法人指導監査実施要項の制定について」の一部改正についての指導監査ガイドラインに則り、監事監査規程の一部改正を行う。

* 平成 31 年度 福祉・介護職員処遇改善（特別）加算届出を平成 31 年 3 月 5 日に静岡県に届出を行う。

* 事業運営全般に係る、理事会並びに評議員会を計画通り実施し、監事監査等での指摘内容等を受けて改善を図った。

2) 平成 30 年度は、社会福祉充実計画における「駿東学園外部環境整備計画事業」を実施する。また、日常的な財務・会計面においては、財務分析と絡めて、内部牽制の改善等の強化を図っていく。(計画)

* 計画通り、社会福祉充実計画における「駿東学園外部環境整備計画事業」を実施した。下記に、平成 30 年度に実施した社会福祉充実計画の「駿東学園外部環境整備計画事業」「職員処遇改善事業」「資格等取得奨励金事業」の実績は次のとおりである。

事業名	事業費計画額 (内、社会福祉充実残額)	事業費実績額 (内、社会福祉充実残額)
平成 30 年度社会福祉充実 計画事業合計	12,090,000 円 (10,510,000 円)	12,353,500 円 (10,493,500 円)
職員処遇改善事業	2,000,000 円 (2,000,000 円)	1,983,500 円 (1,983,500 円)
資格等取得奨励金事業	50,000 円 (0 円)	110,000 円 (0 円)
駿東学園外部環境整備 計画事業	10,040,000 円 (8,510,000 円)	10,260,000 円 (8,510,000 円)

* 日常的な財務・会計面については、塩崎会計士・税理士に指導助言をいただきながら経理規程等に則り、会計全般の強化を図った。

- 3) 意思決定支援をより明確に反映させた個別支援計画の策定の充実を図り、利用者支援のさらなる向上を目指す。

①個別支援計画の充実と実践 (計画)

年 2 回の個別支援計画の計画・評価について、説明を実施した。個別支援計画に、意思決定支援を意識し反映させた意思決定支援計画を作成した。

②高齢化に伴う体力・機能低下予防 (計画)

個別支援計画に則り、個別に支援を実施した。また、委託契約を結んでいる理学療法士に、年 7 回支援を受け予防にあたった。

- 4) 防犯対策・虐待防止並びに障害者差別解消を含めた人権尊重並びに権利擁護に一層努める。(計画)

防犯対策については、夜間のマニュアル等に従い対策をとっている。また、人権尊重並びに権利擁護については、月に 1 回、権利擁護チェックリストを実施。研修計画に則り外部研修にも参加し研鑽を積む。

- 5) 小山町と連携を図り、防災対策の強化を図る。(計画)

地元大脇区の防災訓練には、学園に居住している職員が参加し連携をとった。地震等の大規模災害に関しては、10 月 15 日に小山町と意見交換を行なった際、当施設が福祉避難所に指定されていることから、孤立のリスクがあることを訴え、県道との連絡道路の確保の手立てを進言した。具体的な見通しは現在たっていないが、改めて小山町と協議していくこととした。

また、小山町より 12 月に小山町所有の新しい簡易トイレ 2 台を学園で保管することの依頼を受け、災害時等緊急時の備えとして保管している。

- 6) 新たな「地域における公益的な取組」として、明倫地域金太郎計画推進協議会の一員として、積極的に参画していく。(計画)

明倫地域金太郎計画推進協議会活動に、利用者、職員が参加した。今後も協議会活動に参画していくため、協議会の打合せに 3 月 13 日に参加した。

7) 中長期経営計画と財務計画の策定にあたる。(計画)

福祉避難所に指定されていることを受けて、学園への新たな車両進入路について、小山町と話し合いを始めたばかりで、具体的な見通しはまだ立っていないことから、新たな施設整備の計画時期のめどが立っていない。

また、入所者数について今年度は退所者が5名、入所者が2名であった。入所利用者の増加に至らなかったことから、減収結果となり、入所利用者の確保を含め、改めて財務計画をたてなおすことが急務となった。

8) 人材確保の取り組みについて、町内はじめ御殿場市の社会福祉法人をはじめとする各種事業所と連携を図り人材確保につなげる。(計画)

実習の受け入れ時のアプローチが爽り新卒の方2名、自衛隊定年退職後の再就職希望があり、1名採用することができた。

また、2月13日開催された小山町社会福祉法人等施設・事業所連絡会において、「小山町福祉・介護人材実態調査の実施結果」(アンケート調査)について、人材確保について意見交換会に参画した。

9) 第三者評価の受審を行う。(計画)

業者の選定に至る前段階で準備が滞ってしまい、実施できなかった。計画を立て直し、次年度は必ず実施することとした。

2, 各事業所について

各事業については、当法人の定款に定めてある各社会福祉事業(以下参照)の経営は、「平和」「安息」「家庭」を理念とし、利用者さん並びにそのご家族に安心をもっていただし、幸せや豊かさを感じていただける支援を生活プログラム(事業計画)に則り実施した。

定款記載事業	サービスの種類	事業名
(1)第一種社会福祉事業		
障害者支援施設の経営	障害者支援施設(施設入所支援、生活介護)	駿東学園
(2)第二種社会福祉事業		
・障害福祉サービス事業の経営	共同生活援助	クララ寮
	短期入所	短期入所 駿東学園
・地域活動支援センターの経営	地域活動支援センター	駿東学園地域活動支援センターこでまり
・特定相談支援事業の経営	特定相談支援事業	駿東学園相談サポートセンターなでしこ
(3)定款に記載のない小規模事業	日中一時支援事業	駿東学園日中一時支援事業

(1) 利用者状況について

(H31,3,31 現在)

①各事業所利用実績 (全事業所)

事業所		項目	定員 (人)	現員 (利用者数) (人)	開所日・ 営業日 (日)	利用者 延人数/年 (人)	利用者/日 (人)
駿東学園	施設入所支援		60	53 (-2)	365 (±0)	18,586 (-1,438)	51.0 (-3.9)
	生活介護		60	52 (-2)	260 (±0)	12,978 (-1,057)	50.0 (-4.0)
短期入所			4	22 (+5)	365 (±0)	378 (+12)	1.1 (+0.1)
クララ寮			5	4 (±0)	359 (-6)	1,379 (+12)	3.9 (+0.1)
こでまり			15	21 (-2)	254 (±0)	2,301 (-2)	9.1 (±0)
日中一時支援事業			3	10 (+4)	365 (±0)	46 (-26)	0.2 (±0)
相談支援事業	基本相談			56 (+4)	260 (±0)	612 (+183)	2.4 (+0.7)
	計画相談			105 (-2)	260 (±0)	307 (+24)	1.2 (+0.2)

注：() は、前年比

②各事業所利用者平均支援区分 (全事業所)

事業所	駿東学園	短期入所	クララ寮	こでまり	日中一時
支援区分	5.6	4.0	4.3	4.7	—

③各事業所年齢構成 (全事業所)

単位：人 注：() は女性

事業所	年齢							
	20以下	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89
駿東学園	0	0	4 (4)	11 (5)	15 (5)	17 (8)	4 (3)	2 (0)
短期入所	1 (1)	2 (1)	5 (1)	12 (3)	2 (1)	0	0	0
クララ寮	0	0	0	1 (0)	0	2 (1)	1 (1)	0
こでまり	0	9 (4)	2 (2)	6 (1)	1 (0)	2 (1)	1 (1)	0
日中一時	5 (3)	2 (1)	1 (1)	1 (0)	1 (0)	0	0	0

④各事業所平均年齢（全事業所）

単位：歳

事業所 性別	駿東学園	短期入所	クララ寮	こでまり	日中一時
男性	60.3	41.6	54.0	40.5	32.5
女性	55.5	38.7	66.0	37.7	19.7
全体	57.9	40.1	60.0	39.1	26.1

⑤利用者の入院状況

（駿東学園）

・入院した利用者数 11名

（入院状況内訳）

単位：日

科	内科	眼科	合計
延べ日数	474	12	486

（クララ寮）

・入院した利用者数 1名

（入院状況内訳）

単位：日

科	内科
延べ日数	14

⑥駿東学園・クララ寮利用者の帰省状況

（駿東学園）

（人）

	夏	冬	春
一日も帰省できなかった人	26(-2)	29(±0)	36(-2)
1日～6日	19(-1)	13(-1)	12(-1)
7日以上	8(-1)	11(-1)	5(+1)

注) () は、前年比

（クララ寮）

（人）

	夏	冬	春
一日も帰省できなかった人	0(-1)	1(±0)	2(±0)
1日～6日	0(±0)	2(+2)	1(±0)
7日以上	2(-1)	1(-2)	1(±0)

注) () は、前年比

⑦利用者入退所について

◎駿東学園

入所者数	2名	退所者数	5名
------	----	------	----

(2) 各事業所職員配置について (全事業所)

(H31,3,31 現在)

① (駿東学園) (短期入所) (日中一時)

職種	管理者	サビ管	医師	看護師		生活支援員		音楽療法士	
	(常兼)	(常兼)	(非兼)	(常兼)	(非兼)	(常兼)	(非兼)		(非兼)
現員	1	1	2	3		26	8	0	4
常勤換算	1	1	0.2	2.8		29.4		0.6	
				32.8					
職種	栄養士	事務員		調理員		他			
	(常兼)	(常兼)	(非兼)	(常兼)	(非兼)	(常兼)			
現員	1	1	3	4	1	1			
常勤換算	1	3		4.4		0.1			

② (クララ寮)

職種	管理者	サビ管	世話人		生活支援員		事務員
	(常兼)	(常兼)	(常兼)	(非兼)	(常兼)	(非兼)	(常兼)
現員	1	1	1	1		3	1
常勤換算	1	0.3	1.1		1.0		0.1

③ (こでまり)

職種	施設長	生活支援員		事務員	調理員	看護師
	(常兼)	(常兼)	(非兼・専)	(常兼)	(常兼)	(常兼)
現員	1	1	4	1	1	1
常勤換算	1	2.7		0.1	0.5	0.2

④ (なでしこ)

職種	管理者	相談支援専門員
	(常兼)	(非専)
現員	1	1
常勤換算	1	0.8

(3) 日中活動について

① (駿東学園) (こでまり) (短期入所) (日中一時)

主な日中活動は、次のとおりである

1) 6つの作業等の班に分かれて活動した。

- ・ひまわり班：椎茸栽培、へちま作り、木工作品作り、散歩等
- ・園芸班：シクラメン栽培、野菜作り、木工作品作り等
- ・土塊班：花瓶、湯呑み、小鉢、平皿、石膏型を利用した陶芸作品作り、散歩等
- ・ワーク班：カレンダー作り、和紙染め、アクセサリ作り等

- ・クレヨン班：結び織り、刺し子、刺繍等の手芸作品作り、リハビリ等
- ・ドリーム班：散歩、リハビリ、ドライブ等

2) レクリエーションでは、音楽的な活動・健康維持に努めた体操・塗り絵や建物内の装飾等の創作活動を実施した。

② (クララ寮)

火曜日から土曜日は、「駿東学園地域活動支援センターこでまり」を利用し、上記のこでまりの日中活動を行った。こでまり休日時は、買い物や余暇外出をしたり、クララ寮内外の環境整備等を実施した。

(4) 各種行事について (全事業所)

下表のとおり一部の行事を除き、計画した各種行事は実施することができた。

行事名	実施日	場所
お花見	4月11日	雨天のため、富士霊園ドライブ
ハイキング	5月11日	富士山樹空の森
明倫小学校運動会	5月19日	明倫小学校
親子一泊旅行	6月5日～6日	昼神温泉 昼神グランドホテル天心
七夕	7月7日	駿東学園ホール
サマーコンサート	7月8日	駿東学園ホール
盆踊り	7月14日	北郷小学校
納涼祭	7月27日	駿東学園くるみ寮ホール
小山町夏祭り	7月28日	台風のため中止
バーベキュー大会	8月22日	駿東学園グランド、及び館内
明倫地区運動会	8月26日	猛暑のため中止
スポーツ交歓会	9月10日	富士宮市民体育館
ふれあい広場	9月30日	台風のため中止
駿東学園運動会	10月6日	雨の為順延 10/10 ミニ運動会実施
秋の小旅行 (あんず女、くるみ男)	10月25・26日	浜松館山寺温泉 さざなみ館
秋の小旅行 (くるみ男、あんず女)	11月8・9日	稲取温泉 心湯の宿 SAZANA
忘年会	12月1日	THE GOTEMBAKAN
もちつき	12月6日	駿東学園あんず寮中庭
クリスマス会	12月25日	駿東学園ホール
どんど焼き	1月13日	駿東幼稚園跡地
節分豆まき	2月3日	駿東学園あんず寮、くるみ寮
ひな祭り	3月3日	駿東学園あんず寮、くるみ寮

(5) 感染症関係について (全事業所)

① 日常的に感染症対策を実施しているが、11月に女性利用者4名がノロウイルスに罹患した。その他利用者、職員とも感染の拡大は見られず、その後も感染者対応においては感染症対策マニュアルに則り、嘱託医及び協力医療機関と連携を図り対応した。

② インフルエンザは、1月に職員1名が罹患したが、他の利用者、職員は罹患しなかつた。

った。インフルエンザ感染等地域情報を参考にし、次亜塩素酸水による噴霧と共に、全居室を含む館内への加湿を行う等予防に努めた。

③他の事業所においても、感染症の罹患者はでなかった。

(6) 事故報告等について (駿東学園) (クララ寮)

①事故報告

項目		件数		合計件数
		駿東学園	クララ寮	
怪我等	通院あり	15	2	42
	通院なし	14		
薬	再与薬	2		
	未与薬	2	1	
その他		6		

内、2件は障害福祉サービス等の提供に係る事故報告要領入所利用者に則り静岡県並びに関係市町に報告した。誤与薬件数は0件だったが、再与薬が2件、未与薬3件発生している。引続き与薬時に複数の職員である等のマニュアルの遂行を徹底している。

②ヒヤリハット 8件

以上、事故報告等については、職員会議並びに朝の打合せ等において、情報共有すると共に改善策等について職員間で共通認識を持った。

(7) 人権・権利擁護について (全事業所)

全職員を対象に毎月権利擁護チェックリストの配布 (毎月の職員会議日) により自己点検を実施回収した。回収したチェックリストの確認及び整理を担当職員で実施し、毎月のチェックリストによる自己点検を権利擁護に対する職員の意識の向上に役立てている。職員部会は7月11日に実施した。

(8) 防災対策について (全事業所)

避難訓練：以下の訓練を実施した。

	(駿東学園) (こでまり) (短期入所) (日中一時)	クララ寮
火災想定避難訓練	11回 (内、夜間想定3回)	6回
地震想定避難訓練	4回	6回

その他)・防災食による炊き出し訓練：1回

- ・新任職員を対象とした避難訓練等防災全般について、訓練実施。
- ・火災警報器誤作動時の対応：1回 (雨漏りによる) ~改善済み

(9) 防犯対策について (全事業所)

① (駿東学園) (こでまり) (短期入所) (日中一時) (なでしこ)

これまで通りの、防犯カメラの設置、夜間の施錠の対応、また、夜間等の不審者対策として、夜勤者は緊急通報装置を常時携帯し勤務した。

②クララ寮

これまで通り、昼夜問わず防犯会社とのセキュリティ契約で防犯対策にあたった。

(10) 苦情（要望）について（全事業所）

苦情（要望）解決委員会を1回開催した。苦情（要望）の件数については、法人ホームページ、季刊誌ミルトスに掲載予定並びに職員、利用者保護者に報告。苦情（要望）の件数は下表のとおりである。

（件数）

	駿東学園	クララ寮	こでまり	短期入所	日中一時	なでしこ
苦情	2	0	0	0	0	0
要望	0	0	0	0	0	0

(11) 職員研修等（全事業所）

①法人内研修

開催年月日	研修内容	参加者の職種及び人数
平成30年4月 2, 3, 4, 18日	平成30年度新人職員研修 「法人の理念と福祉について」「知的障害全般」「職員倫理綱領と行動規範」「事務関係」「医務関係」「権利擁護」「個別支援計画」「防災関係」社会人としての心得」「リスクマネジメント」他	園長(1)、クララ管理者・副園長(1)、サービス管理責任者(1)、看護師(1)、事務員(2)、生活支援員(3)
平成30年7月11日	虐待防止職員部会 「権利擁護チェックリストの作成」「チェックリストの集計」「チェックリストの考察」他	クララ管理者・副園長(1)、サービス管理責任者(1)、生活支援員(5)
平成30年11月12・14・16日、12月5・13日	・「法人の概要（理念、基本方針、倫理綱領、職員行動指）」「幸せ、豊かさ、安心を求めて」「心のケア」・「事務関係」 ・「防災関係」「社会人としての心得」 ・「医務研修」・「生活プログラム」「サービス内容」・「権利擁護」「個別支援計画」	クララ管理者・副園長(1)、サービス管理責任者(1)、生活支援員(5)
平成30年2月6日～3月1日	AEDの取扱いについて	看護師(3)、生活支援員(25人)

平成31年3月6日	年間ケース発表 ～各棟から計4ケースの事例検討会～	園長(1)、サービス管理責任者(1)、看護師(1)、事務員(1)、生活支援員(16)
平成31年3月6日	外部研修参加者研修報告会 「県福祉協会(音楽)」「県福祉協会カウンセリング」「権利擁護」「防災関係研修」「東海地区職員研究協議会」 「災害時対応研修」	園長(1)、サービス管理責任者(1)、看護師(1)、事務員(1)、生活支援員(9)
平成31年3月13日	外部研修参加者研修報告会 「看護師研修」「県福祉協会(心理)」「栄養士」「こうさい寮セミナー」「強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)」「社協研修」「てんかん基礎講座」 「障害者支援部会職員研究集会」	サービス管理責任者(1)、看護師(1)、生活支援員(15)

②法人外研修

開催年月日	研修内容	参加者の職種及び人数
平成30年4月20日	社会福祉法人監事監査研修会 「社会福祉法人の指導監査等について」「監事による会計監査について」	監事(2)、園長(1)、クララ寮管理者(1)、事務員(1)
平成30年4月27日	県知協：平成30年度第1回会員総会 「議案審議」「行政説明：H30年度予算等」	園長(1)、クララ管理者・副園長(1)
平成30年5月23日	施設長、主任者等合同会議： (障害者支援施設部会・地域外支援部会)	クララ管理者・副園長(1)、サービス管理責任者(1)
平成30年6月1日～11月30日	通信教育：「知的障害を理解するための基礎講座」 「知的障害者福祉総論」「知的障害者の生活支援」「自閉症者援助技術」	生活支援員(2)
平成30年6月11日、7月9日、9月10日	医療・看護講座： 「知的発達障害者と医療」	生活支援員(1)
平成30年6月12・19日、7月3日	カウンセリング講座： 「人をどう理解し、人にどうかわるか」 ～カウンセリングから学ぶ～	生活支援員(1)

平成 30 年 6 月 21 日	県経営協：「総会」 「理念を力に～社会福祉法人経営に必要なこと」	園長 (1)
平成 30 年 6 月 23・24 日、7 月 24・31 日、9 月 6 日	相談支援従事者初任者研修	生活支援員 (1)
平成 30 年 6 月 26 日	第 53 回静岡県知的障害者福祉協会大会：事例報告「強度行動障害者支援 穴原荘の取り組みについて」 講演「パラリンピックに出場するまで」	クララ管理者・副園長 (1)、生活支援員(2)、園長 (1)
平成 30 年 7 月 2・3 日	H30 年度全国知的障害関係施設長等会議：「これからの障がい福祉と事業者が目指すもの」 「これからの福祉サービスのあり方～居住支援・日中支援が目指すもの～」	園長 (1)、クララ管理者 (1)
平成 30 年 7 月 3・10・17 日	心理学療法講座： 「応用行動分析学による障害のある人の問題行動の軽減と適応行動の形成」	生活支援員 (1)
平成 30 年 7 月 11 日	東部成人福祉施設長連絡会、東部地区経営協総会： 「社会福祉法人の今後のあり方」	園長 (1)
平成 30 年 7 月 12 日 平成 30 年 7 月 13 日	第 55 回東海地区知的障害関係施設職員研究協議会：大会テーマ「福祉の進化」「支援現場に活かすアンガーマネジメント」「インシデント・プロセス法で問題解決を見直す」	クララ管理者・副園長 (1)、生活支援員 (1)
平成 30 年 7 月 12 日	H30 年度法人経営セミナー（前期）：「将来を見据えて、今取り組むべきこと」 「見落とし注意！指導監査ガイドライン改正のポイント」他	園長 (1)
平成 30 年 7 月 19 日	「高齢者」の雇用の現状と雇用管理について 静岡労働局で取り扱う各種助成金制度等について 助成金に等について	事務員 (1)
平成 30 年 7 月 31 日・8 月 3・28 日	音楽療法講座：「人とつながる♪音楽でつながる」	生活支援員 (1)

平成30年8月9・10日	てんかん基礎講座	生活支援員（1）
平成30年8月13・14・24日、9月5日	障害者虐待防止・権利擁護研修：障害者福祉サービス事業所等虐待防止マネージャーコース「虐待防止法の基礎理解・当事者の声を理解した支援 障害者虐待防止と差別解消法について」等	生活支援員（1）
平成30年8月31日	肝炎医療従事者研修会：「肝炎の基礎知識・院内感染予防について」「静岡県の肝炎対策・医療費助成制度について」	看護師（1）
平成30年9月20日	普通救命講習会：「もしものとき命を救えるのはあなたです。」	生活支援員（1）
平成30年10月2日	保健・医療部会研修集会：「支援現場における看護職員と支援スタッフの連携について」	看護師（1）
平成30年10月3・6・10・20・21・27日、11月3・11月10日予定	2市1町地域防災指導者養成講座	生活支援員（1）
平成30年10月4・10・17日	平成30年 相談支援従事者現任研修	生活支援員（1）
平成30年10月15日	会計実務専門講座：「減価償却と修繕費」	事務員（1）
平成30年10月18日	各市町障害者自立支援協議会会長等との意見交換会	相談支援専門員（1）
平成30年10月23日	地域支援部会研究集会：個別支援の質の向上のために	生活支援員（1）
平成30年10月24日	東部成人福祉施設長連絡会：働き方改革「労働法のポイント」	生活支援員（1）
平成30年10月25日	感染症対策研修会：「ノロウイルス等について」「結核、肝炎について」等	看護師（1）

平成 30 年 10 月 29・30 日	県福祉協会障害者支援施設部会職員研究集会講演：「育成会の活動と障害者支援施設への親としての期待」「入所施設の高齢化について」等	園長（1）、サービス管理責任者（1）、生活支援員（2）
平成 30 年 11 月 1 日	社会福祉施設防災の日 総合防災訓練	生活支援員（1）
平成 30 年 11 月 1 日	栄養部会研究集会「幼児期から障害ライフステージに応じたよこびのある食事とは」「グループ討議」等	栄養士（1）
平成 30 年 12 月 3 日	H30 年度社会福祉法人運営管理研修「改正福祉法の概要」「改正社会福祉法における会計」等	園長（1）、事務員（1）
平成 30 年 12 月 7 日	H30 年度障害児者福祉サービス事業者説明会（集団指導）「全般的な留意事項」「実地指導における主な留意点」	園長（1）、サビ管（1）、事務員（1）
平成 30 年 12 月 10 日	人材センター研修「組織・業界を挙げて取り組む人材確保・育成戦略」「経営者に求められる採用活動・・・人材育成の視点」	事務員（1）
平成 30 年 12 月 13・14 日	平成 30 年度静岡県強度行動障害者支援者養成研修（基礎研修）	生活支援員（4）
平成 30 年 12 月 17 日	小山町社会福祉協議会研修 ”きらりと輝く福祉人財セミナー” テーマ「あなたは、ご利用者から必要とされている人材？人財？」～福祉・介護のプロとして働く為の倫理と権利擁護を学ぶ～	生活支援員（1）
平成 30 年 12 月 19 日	インソース公開研セミナー「insource 評価者研修」（評価者としての役割）（評価の手順）等	サビ管（1）、事務員（1）
平成 30 年 12 月 21 日	H30 年度静岡県知的障害者福祉協会第 2 回理事会	クララ寮管理者・副園長（1）
平成 31 年 1 月 11 日	平成 30 年度小山町災害時対応研修会 「災害における地域コミュニケーションとの関わり」「生活再建に向けた地域力の発揮」他	生活支援員（1）

平成 31 年 1 月 18・ 19・20 日	知的障害者援助専門員通信教育スクー リング	生活支援員 (1)
平成 31 年 1 月 24・ 25 日	平成 30 年度施設長等研修会 地域支援部会「利用者の意思決定支援に ついて」他	園長 (1)、クララ管理者・ 副園長 (1)
平成 31 年 2 月 1 日	第 30 回こうさい寮育セミナー 「こうさい療育セミナー30 回目の節目を 迎えて」～立場やライフステージの違い を超えて大切にしたいこと～	生活支援員 (1)
平成 31 年 2 月 6 日	日本知的障害者福祉協会東海地区会地区 代表者会議 中央情勢報告 部会協議 「H31 年度東海地区職員研修会につい て」等	クララ管理者・副園長 (1)
平成 31 年 2 月 19・ 20 日	決算実務研修「決算整理事項」「計算書類 の作成について」「社会福祉充実残額につ いて」	事務員 (1)
平成 31 年 2 月 19・ 20 日	H30 年度東海地区知的障害関係施設長等 研究協議会「中央情勢報告」「くらし部会 事例報告」等	園長 (1)、クララ管理者・ 副園長 (1)
平成 31 年 2 月 20 日	H30 年度水道維持管理講習会「水道の現 状と静岡県水道施設等立入検査実施要領 について」等	サビ管 (1)
平成 31 年 2 月 26 日	H30 年度第 3 回東部地区施設長等連絡会 「災害時職員派遣 DCAT に参加して」「情 報交換」	園長 (1)
平成 31 年 2 月 27 日	H30 年度静岡県知的障害者福祉協会第 3 回理事会	クララ寮管理者・副園長 (1)
平成 31 年 3 月 1 日	働き方改革セミナー：「働き方改革の説 明・・・均等待遇、有給について」など	ハローワーク沼津
平成 31 年 3 月 7 日	強度行動障害研修	生活支援員 (1)
平成 31 年 3 月 15 日	H30 年度静岡県知的障害者福祉協会第 2 回総会「議案審議」「行政説明」	園長 (1)、 クララ寮管理者・副園長 (1)

③研究会等自己研鑽支援

社会福祉士会等に参加し自己研鑽に努める職員には勤務を配慮。

④資格・免許等取得

- ・知的障害を理解するための基礎講座修了者 2名
- ・強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）修了者 4名
- ・防災士資格合格 1名

⑤御殿場小山自立支援協議会関係

なでしこの相談支援専門員は、御殿場小山自立支援協議会の運営に運営委員として携わる。会議等の出席は、運営会議（11回）、相談支援部会（2回）、放課後デイサービス研修会（3回）、就労部会企業啓発会（1回）、全体会（1回）に参加。また、同協議会主催の障害者週間講演会（1回）に参加。園長は全体会（1回）に参加。

(12) 主な契約、修繕等について（10万円以上）

①駿東学園（含む：こでまり、短期入所、なでしこ）

・親子一泊旅行	エーストラベル株式会社	504,966円
・トイレ床改修工事	株式会社三協	336,960円
・スチームコンベクション修理	有限会社サンコー厨房食器	176,472円
・駿東学園外部環境整備計画事業実施設計	株式会社アーククルー一級建築士事務所	324,000円
・スカイピア給水管修理	株式会社三協	131,760円
・腰痛検診	公益社団法人有隣厚生会富士小山病院	112,752円
・あんずくるみ厨房ダクト清掃	株式会社浜松空調工業	300,240円
・職員健康診断	公益社団法人有隣厚生会富士病院	312,641円
・利用者健康診断	公益社団法人有隣厚生会富士病院	382,374円
・排煙オペレーター修理	株式会社オサコー建設	216,000円
・キャラバン車検	静岡日産自動車株式会社	167,803円
・棟旅行（あんず女子・くるみ男子）	株式会社御殿場旅行	162,774円
・棟旅行（あんず男子・くるみ女子）	エーストラベル株式会社	185,902円
・忘年会	THE GOTEMBAKAN	549,130円
・職員インフルエンザワクチン接種	一般財団法人神山復生会神山復生病院	164,000円
・演奏謝礼	蕨市音楽家協会	120,000円
・社会福祉士養成所研修費施設負担分	公益財団法人日本知的障害者福祉協会	105,000円
・外部環境整備計画工事監理業務	株式会社アーククルー一級建築士事務所	216,000円
・排水桝高さ調整	株式会社オサコー建設	152,280円
・自動車保険	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	421,850円
・新作業棟火災保険（5年間）	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	115,170円
・くるみ寮屋根防水工事	株式会社オサコー建設	8,208,000円
・職員人間ドック・健康診断	公益社団法人有隣厚生会富士病院	1,025,343円
・利用者健康診断	公益社団法人有隣厚生会富士病院	354,093円

・N-BOX 車検	株式会社ホンダカーズ静岡	135,673 円
・ビアンテ車検	小山ズキ販売株式会社	121,800 円
・職員寮 202 リフォーム	株式会社三協	2,473,200 円
・福祉医療機構退職金掛け金 (年)	独立行政法人福祉医療機構	3,070,500 円
・社会福祉事業者総合保険 (年)	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	264,550 円
・福利厚生制度掛金 (年)	社会福祉法人福利厚生センター	500,000 円
・事業共済会退職金負担金 (年)	一般財団法人静岡県事業共済会	703,800 円
・会計ソフト保守料 (年)	株式会社 CIJ	118,800 円
・害虫駆除 (年)	有限会社関東消毒	252,720 円
・建築防火設備定期点検 (年)	株式会社アーククルー一級建築士事務所	388,800 円
・土地借地料 (年)	天野政雄氏	1,536,171 円
・土地借地料 (年)	天野勝氏	1,643,866 円
・水質検査 (年)	芝浦セムテック株式会社	585,036 円
・消防法定点検 (年)	有限会社富士消防用品商会	334,800 円
・警備保障 (年)	セコム株式会社	172,368 円
・電気保安全管理 (年)	村松電気管理事務所	181,440 円
・弁護士顧問料 (年)	セラ法律事務所	360,000 円
・嘱託医契約 (内科・精神科)	一般財団法人神山復生会復生病院	2,520,000 円
・コンサルティング業務 (会計)	塩崎崇文会計事務所	777,600 円
・エレベーター保守料 (年)	SEC エレベーター株式会社	414,720 円
・理学療法士指導料 (年)	荒木勇次理学療法士	185,139 円
・浄化槽維持管理業務 (年)	小山衛生社	129,600 円
・カラー印刷機 (年)	シャープファイナンス株式会社	762,048 円
・一般廃棄物処理 (年)	富士総業株式会社	370,272 円
・浄化槽汲み取り、グリスピット清掃委託費 (年)	小山衛生社	686,880 円
・労務士顧問契約 (年)	ウィルゴ社会保険労務士法人	194,400 円
・相談支援ソフト (年)	シャープファイナンス株式会社	118,800 円
・ネットワークセキュリティキー (年)	日立キャピタル NBL 株式会社	199,584 円
・産業医契約 (年)	江藤秀顕医師	240,000 円
②クララ寮		
・警備保障料 (年)	セコム株式会社	155,520 円
・クララ寮地代	湯山きく枝	147,163 円
・漏水修理	株式会社三協	168,480 円

(13) 固定資産(器具及び備品等)の取得について

①駿東学園

・ノートパソコン	東栄商工株式会社	124,200 円
・ノートパソコン	東栄商工株式会社	124,200 円
・ノートパソコン	東栄商工株式会社	124,200 円
・デスクトップパソコン	東栄商工株式会社	165,240 円
・デスクトップパソコン	東栄商工株式会社	165,240 円
・カラー複合機	東栄商工株式会社	118,778 円
・ガス乾燥機	株式会社美幸工業	1,112,400 円
・職員棟給湯器	株式会社三協	248,400 円
・アスファルト舗装	オサコー建設株式会社	9,720,000 円
・火災通報装置	有限会社富士消防用品商会	432,000 円

(14) 固定資産(器具及び備品等)の廃棄について

・あんず火災報知器一式	平成 21 年 2 月 13 日取得
・くるみ大型乾燥機①	平成 10 年 9 月 14 日取得
・くるみ大型乾燥機②	平成 10 年 9 月 14 日取得
・くるみノートパソコン	平成 20 年 7 月 11 日取得
・くるみデスクトップパソコン	平成 22 年 8 月 27 日取得
・デスクトップパソコン(会計用)	平成 23 年 8 月 31 日取得

(15) 会計について(全事業所)

平成 30 年度会計に係る計算書類等及び財産目録は、決算書類のとおりである。

(16) 寄附金について(駿東学園)(こでまり)(クララ寮)(法人本部)

駿東学園拠点区分	5,944,500 円
(内訳)	
・法人本部(1件)	3,000,000 円
・駿東学園(施設入所)(155件)	2,874,500 円
・クララ寮(7件)	55,000 円
・こでまり(3件)	15,000 円

(17) 労働安全衛生関係について(全事業所)

産業医と契約を締結し職員の健康管理及び健康管理指導にあたる。ストレスチェックも実施した。

(18) 地域貢献について（全事業所）

地域貢献として、地域住民との交流並びに知的障害者への理解のための啓発、ボランティアの受け入れ、実習生の受け入れ、障害者虐待に係る一時保護、福祉避難所、等を実施した。

①地域住民との交流並びに知的障害者への理解のための啓発

- ・明倫小学校との交流（駿東学園での餅つき）を実施し、小学生に知的障害者への理解の為の啓発を図った。
- ・地元のどんど焼き、小山町消費者展、生涯学習フェスティバル、北郷地区盆踊りに参加し、地域住民と交流並びに知的障害者への理解の為の啓発を図った。（小山町夏祭り、小山町ふれあい広場は、参加を予定していたが悪天候のため中止した）
- ・地元の明倫小、明倫地区運動会に参加し、地域住民と交流並びに知的障害者への理解の為の啓発を図った。
- ・駿東学園隣接のうさぎ沢のホテル観賞の時期に駿東学園の駐車場を解放した。
- ・明倫地域金太郎計画推進協議会実施の地元芋掘りに参加した。
- ・地元神社会や大脇区班長会議等に参画した。
- ・駿東学園クリスマス会に地域住民や障害福祉サービス事業所並びに在宅の障害児者を招き、プロのコンサートを開催すると共に交流並びに知的障害者への理解の為の啓発を図った。
- ・小山町社会福祉大会に参加し、町民と交流並びに知的障害者への理解の為の啓発を図った。
- ・障害者週間において、御殿場・小山自立支援協議会主催の講演会に参画し、御殿場市民、小山町民と交流並びに知的障害者への理解の為の啓発を図った。

②ボランティアの受け入れ

以下の地域の皆様が当法人にボランティアに来て下さり、交流を図った。

・団体の皆様

小山町民踊愛好会、すみれ会、小山町子供会育成連合会、不二聖心女学院御殿場裾野地区奨学会、小山町菅沼老人会高砂会、小山町連合青年団、明倫小学校児童、不二聖心女学院生徒、小山町民生・児童委員、小山町日本赤十字奉仕団、スウィートハーモニー、駿東学園保護者会、以上の皆さまが活動して下さいました。

・個人の皆様

16名の皆さまが活動して下さいました。

③実習生の受け入れ（受け入れ校）

実習生の受け入れ校は、下記のとおりである。

青山学院女子短期大学、十文字学園女子大学、彰栄保育福祉専門学校、鶴川女子短期大学、静岡県立大学短期大学部、小田原女子短期大学、常葉大学、須走中学校を受け入れました。

④小山町教育委員会との連携

- ・小山町教育委員会から教諭の10年研修で3名、新規採用教諭を6名受け入れ、知的障害者への理解の為の学びの場を提供すると共に、教育と福祉の相互理解に努めた。

⑤上記の②③④の受け入れ状況

	受入数	受入日数	延人数	合計(人)
実習生(8校)	37(-3)	125(-3)	402(-21)	402(-21)
ボランティア	団体	12(±0)	23(-7)	341(-100)
	個人	16(-2)	97(+43)	133(+51)
学校教諭	9(+1)	16(+2)	24(+2)	24(+2)
注:()は、前年比				900(-68)

⑥障害者虐待に係る一時保護

- ・地域において虐待を受けている障害者の保護並びに生活支援を小山町福祉課と連携し行なっていたが、県内のグループホームへの入所が決まり、新生活を始めた。

⑦福祉避難所

- ・災害時における福祉避難所として小山町と平成19年8月に協定を締結しているが、学園の立地箇所として孤立する可能性があることを進言し、県道につながる道路の確保について訴えた。具体的な方策等については今後継続して協議していくこととしている。

(19) 保護者会(行事等含む)について(駿東学園)(クララ寮)(こでまり)

本年度の保護者会との連携状況は、次のとおりである。

- ・保護者会を7回実施した。保護者会のない月は、帰省(8月, 1月, 3月)、親子一泊旅行(6月)に加え、今年度2月については例年インフルエンザの流行期間となっていることから、保護者会で協議した結果実施しないこととなった。今後も感染症防止の観点で2月は予定しないこととなった。
- ・保護者の皆様と職員との懇談会は、5月、9月に開催を計画したが、9月は利用者の間で風邪がはやり11月に延期の予定とした。しかし、11月の予定した日も風邪症状の利用者さんが多数見られたため行わず、今年度は5月に実施したのみとなった。2グループに分かれ、利用者支援に関する要望をはじめとする意見交換等を行った。尚、今年度実施できなかったグループについては新年度5月に予定することとした。
- ・保護者の皆様は、お花見・サマーコンサート・親子一泊旅行・忘年会・クリスマス会の行事に参加して下さった。
- ・保護者会における法人としての説明内容は、「利用者の健康状況・生活状況の報告」「法律・制度変更等の要点報告」「小山町との連携による防災対策の進捗状況の

報告」等を行った。

- ・個別支援計画実施状況並びに要望の聞き取りを年2回実施した。

(9月9日～23日、3月3日～15日)

- ・平成31年1月には次年度の生活プログラム作成に向け、保護者の皆様の意見を反映すべく、保護者会役員の皆様が参画した会議を実施した。
- ・駿東学園、クララ寮の環境整備並びに居室清掃等の活動を利用者並びに保護者の皆様と実施した。